

ジェンダーと開発（GAD）イニシアティブ（概要）

1．位置付け

ODA大綱、ODA中期政策を踏まえた「分野別援助政策」

我が国の開発援助のあらゆる段階にジェンダーの視点を盛り込むための Policy・Paper

開発途上国自らによるジェンダーに関する取組を支援

国連婦人の地位委員会（北京＋10）の場で発表（サイド・イベント開催）

2．基本的な考え方

ODA大綱・ODA中期政策の改定による男女共同参画の視点の重視

女性のみ、重点3分野に限定される印象のあった「WIDイニシアティブ」の改定

女性を直接に裨益の対象としない政策をジェンダーの視点に立って策定することが重要

男女の生活状況やニーズの違いを事業計画段階で把握し実施の際に考慮することが重要

開発途上国のジェンダー平等と女性のエンパワメントに向けた取組への支援を強化

3．ジェンダー主流化のための基本的アプローチ

我が国がODAのあらゆる段階においてジェンダーの視点を盛り込むための基本的なアプローチ

（1）援助政策におけるジェンダー平等の視点の導入強化

国別援助計画、重点課題別・分野別援助方針等に反映

政策協議等を活用し、開発途上国と課題を共有

（2）ジェンダー分析の強化及び女性の参加促進

ジェンダーの視点に立った事前評価の強化

援助政策の策定、事業の計画・実施段階における女性の意志決定プロセスの参加へ配慮

案件実施中・実施後のモニタリング・評価、効果的なフィードバック

（3）ジェンダー平等を推進する政策・制度支援

ナショナル・マシーナリー機能強化、法律・制度支援等の開発途上国による取組支援

（4）国際社会・NGOとの連携強化

知見や経験の蓄積がまだ十分でない分野における支援の強化

ジェンダーに関する概況や統計等の情報の共有

（5）組織の能力向上及び体制整備

職員・事業関係者の研修の強化

ジェンダー主流化推進のための体制整備

4．ジェンダー主流化の視点に立った分野別の具体的取組

ODA大綱の重点課題に取り組むに当たり、国際開発機関への拠出や二国間援助を通じ、ジェンダーの視点を盛り込むための具体的取組を例示

（1）貧困削減：教育、保健、農村開発・農林水産

（2）持続的成長：インフラ、経済・労働

（3）地球的規模の問題への取組：環境、人権及び暴力

（4）平和の構築：人道支援・復興支援、紛争予防・再発